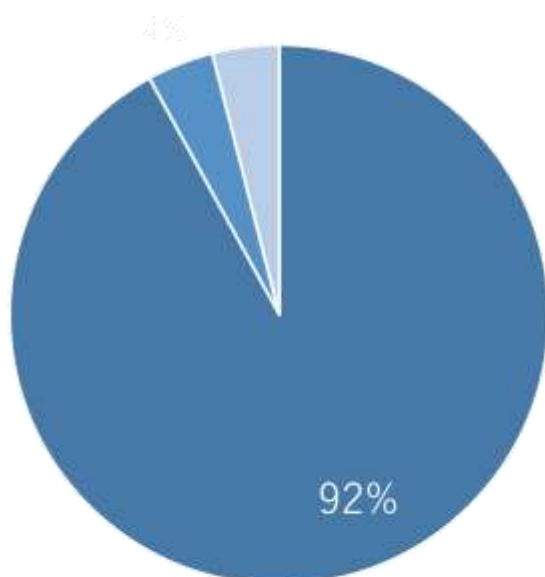


総会及び記念講演 アンケート結果

【総会について】

アンケート回答人数：25人

映像や音声について



■ 問題なく視聴することができた（23票）

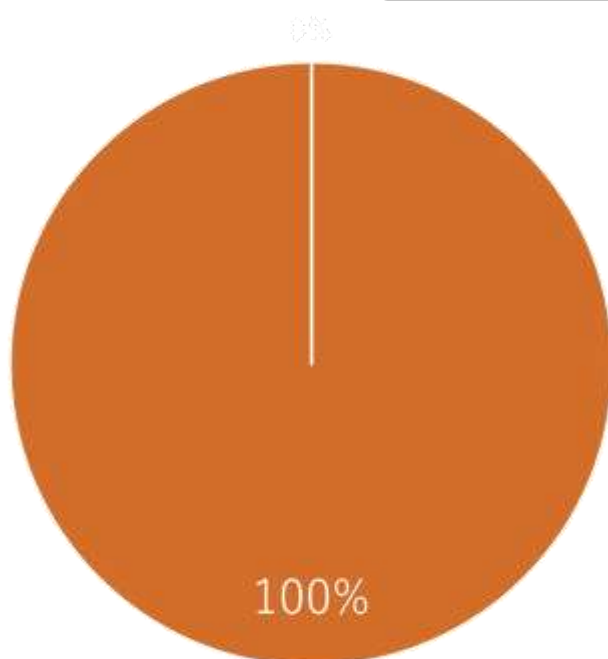
■ 一部、視聴しづらいときがあった（1票）

■ 全く視聴できなかった（0票）

■ その他（1票）

・音声に問題はありません。資料を写しだして下さっていましたが、私の校務PCに問題があるのかぼんやり（字がにじんで）映っているように見えました。しかし、資料があったので、別ウィンドウで開きながら確認できたので特に問題は感じていません。

議決の方法について



■ 今回の方法で良い（25票）

■ その他（0票）

総会や沖特研の運営について(一部質問には回答)

○特になし

○特になし、お疲れ様でした。

○特にありません。運営ありがとうございます。

○オンラインでの総会から参加させていただきましたが、とても良かったです。Z o o m機能？で票がとれるとは驚きでした。画期的で良い試み・良い活用でした。

○運営等、いつもお疲れ様です。ありがとうございます。

○事務局校の先生方、スムーズな運営等ありがとうございました。

〈質問等〉

●九特連の旅費についてですが、県からの支給がなかった場合、「支部」で考えるようにとの内容がありました。が、公立小学校に九特連のための「支部」というものは、ありません。また、直接ご連絡しますので、ご相談させてください。

《回答》

小・中学校の発表者に係る旅費については、沖特研事務局から県へ申請を行い、指定旅費として教育事務所を通じて各担当校へ令達される予定となっております。

また、万が一、県から旅費の令達がなかった場合には、沖特研の予算から旅費を支出する予定ですので、発表者の先生方に自己負担をお願いすることはありません。

今回、各学校の予算状況について、私自身も十分に把握していなかった部分がありましたので、ご指摘いただき、大変ありがたく思っております。

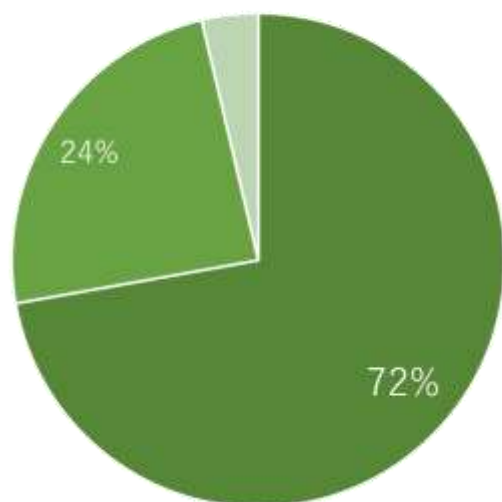
なお、先日の総会でお伝えした「県からの旅費が下りなかった場合には、支部でもご検討いただきたい」という説明については、誤解を招く表現でもあったため、今後は削除したいと思います。発表者の先生方には、旅費の面でご心配いただくことなく、安心して九特連での発表に臨んでいただけるよう、事務局として対応してまいります。

ご質問いただきありがとうございました。

【記念講演について】

アンケート回答人数：58人

映像や音声について



- 問題なく視聴することができた（39票）
- 一部、視聴しづらいときがあった（13票）
- 全く視聴できなかった（0票）
- その他（2票）

・こちらのPCの不具合で一部、画面が見られない状況がでました。
・音声が少し小さかった。

記念講演について(講師への質問・感想等)

もう少し、通常学級での授業の支援やサポート方法を知りたかったです。後半の話をゆっくり聞きたかったです。

学習のメカニズムにおいて「見て理解する力」の違い、「協調運動」の違い、「記憶の力」の違いについて理解することができました。それぞれの特性に応じた対応のしかたが違いそれを実践していく大切さを感じました。を今後実践していきたいです。

本日は貴重なご講話有難うございました。

大変勉強になりました！もっとお話が聞きたかったです。

私は教員一年目でもあり、まだまだ教育現場において能力不足なところがありますが、子どもの成長において、私たち教師は欠かせない存在だと改めて感じました。
生徒一人一人に応じた合理的配慮をこれからも欠かさず、どの子どもによっても分かりやすい授業や指導を日々心がけて、過ごしやすい学校づくりをしていくべきだと思いました。

生徒の言動に発達障がいであるが故の特徴がこんなにも現れていると知らなかったなので、行動の理由を知り、特徴に合わせて声掛けや授業の方法も考えていきたいと思いました。
本日はありがとうございました。

教育現場に携わるなかで大切なヒントをたくさん得られることができました！！

本日は本当にありがとうございました。
後野先生、とても貴重なお話をありがとうございました。医療と教育両方に長く携われた先生のお話、あと2時間くらいお聞きしたかったです。また機会がありましたら、ご講演に参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。
合理的配慮と教育的配慮の違いについて見直そうと思いました。 デジタル薬が出ていることを初めて知り驚きました。 日々の支援活動に活かしていきたい内容を聞くことができました。ありがとうございました。
発達障害の脳のしくみを知ることができました。
日々の生活の中で、発達障害に対してどのような指導をすればわからない場面が多くありました。今日の講話を聴いて、漢字の教え方や子供とのかかわり方、特性などを知ることができ、2学期に向けての教材研究が明確になった気がします。ありがとうございました。
大変勉強になりました。 最後の ADHD の新薬がとても興味をひきました。いろいろな情報提供もありがとうございました。
初めて聞く情報もありとても参考になりました。 ありがとうございました。
お話が聞けて本当によかったです。時間の関係でとばされていたスライドについても、お話を聞きたかったです…。特に、漢字の覚える時に脳で起きていることについてのお話はとても興味深く、学級の児童がなぜ覚えられなかったのかわかりました。漢字をブロックで捉える指導がよいヒントになりました。講演会で学んだことを実践にいかしていきたいです。ありがとうございました。
知りたかった内容ばかりで、食い入って見ていました。今の子のタイプだなあ～、こんな方法があるのか! などなど、とても勉強になりました。先生が飛ばしたスライドの中にも、もっと知りたい、お聞きしたかった内容があり、時間が欲しかったです。できれば、その飛ばした内容のスライドも参考にしたい、いただければ嬉しいなと思いました。 今日は、とても勉強になりました！また次回も受けたいと思います。ありがとうございました！
今まさに直面している生徒の特性について、改めて確認ができました。どうもありがとうございました。
姿勢や鉛筆の長さなどのことも教えていただき、大変勉強になりました。また、ADHD の薬がアプリをとってのゲームということを知り、どんなものなんだろうと興味を持ちました。ありがとうございました。
とてもわかりやすく勉強になりました。 事前の違うスライドがたくさんあったので、もう一度じっくりみたいなあと思っています。 夏休みで頭を整理して2学期に向けての準備ができたらいいなあと思っています。本日はありがとうございました。
後野先生、本日はご多忙の中有難う御座いました。新卒で自閉の子を見ており、試行錯誤の日々なので、このタイミングで先生のお話を聞けてとても良かったと思います。
個への対応にあたり、特性に応じた支援のあり方について、たくさんの引き出しを用意していきたいと思いました。児童の良さを生かせるようしっかり向き合っていきます。本日は、ありがとうございました。
wisc - IVでIQが70を超えた場合、軽度知的障害にはならないのでしょうか。現在小学校3年生ですがまだひらがな、カタカナの読み書きを習得中です。診断がつかないので次年度から通常学級に戻らないといけないのではと心配しています。LDの診断は3年生以上でないと検査が行われないと聞きました。今年度中に診断をもらってほしいと思っていますが、どうでしょうか。

前回の講演を受けていないため、初めて見聞きするものばかりで大変興味深く、聞き入ることができました。時間の都合で飛ばしてしまっている部分までしっかりと聞きたかったというのが本音です。オンデマンド視聴もできるとのことなので、もう一度見て、知識と理解を深めたいと思います。
支援学級を離れ通常学級で担任をしていますが、お話を聞き、通常学級の児童にも当てはまる事例があり、対応の方法など、とても参考になりました。また、ADHDの対応としてデジタル薬があることを初めて知り、支援教育の支援の方法も随分進歩しているのだと感じました。 貴重なお話ありがとうございました。
昨年度もお話を伺い、「もっと講話を聞いてみたい」と感じていたため、今回も今後の児童支援に大変参考になる講話内容でした。特に、「適切な手立てをしっかりと与えれば、子どもたちは答えにたどり着くことができる」というお話が印象に残りました。また、どこに視点を向けるのかを具体的に伝える言葉かけの大切さや、私自身も使ってしまう「簡単な～」という言葉が、かえって子どもに不安を与える要因になり得ることに気付くことができました。今後は、子どもたちの自己肯定感を高めるような声かけを意識しながら、児童と関わっていきたいと思います。
ワーキングメモリー、ビジョントレーニング、体幹トレーニング、微細運動、粗大運動などがやはり大事だと思った。学習の土台づくりに必要なことなので、通級でやっていることをそのままがんばらせたい。
具体的な例を挙げ、分かりやすく説明してくださりありがとうございました。今後、特別支援学級での指導に生かしていきたいと思います。講演してくださりありがとうございました。
自分のクラスの子たちと重ねながら講演を聞きました。努力しないのではなく、そもそもできる構造じゃないという言葉が印象的でした。夏休み明けから使える内容もあり、実りある公園となりました。ありがとうございました。
後野先生のお話を伺い、支援から「ニーズ」という視点へというお話が印象に残りました。また、幼稚園・低学年の子ども達には、遊具遊びもたくさんとりいれながら、児童の育ちを見守る必要があると感じました。本日のお話を職員と共有し、子どもたちが学校で安心して過ごし、楽しく学ぶ環境を創っていきたいです。ありがとうございました。
反社会性の進行についての話で、ADHD から 45%ODD に進行してしまうということを聞いて驚きました。また、飲み薬以外にデジタル薬というものがあるということも初めて知りました。後野先生の講演はとても興味深い内容が多くあり、このような機会があれば、また参加したいと思います。ありがとうございました。
発達障害の特性について「メカニズム」という枠で説明していただきとてもわかりやすく参考になりました。授業の中での「簡単だけど」という言葉一つをとっても、生徒によっては自己肯定感の低下につながるという言葉は普段から気をつけないといけなと感じました。「脳幹を鍛える」のお話の中で「小4くらいまでに」育つというお話がありましたが、その年齢を超えると発達しにくいなど年齢のリミットみたいなものはあるのでしょうか？また、「発達障害」と「知的障害」で棲み分けされていますが、「発達障害ならアプローチできるけれど知的障害には意味ないよ」といったことはあるのでしょうか？教えてください。
昨年度の研修で聞いた内容とリンクする部分もあったが、忘れていた内容もあったので改めて聞くことで私自身の振り返りにもなり、とても良かったです。 脳の機能的な問題だったり、評価基準についての内容は、普通学級の担任にも伝えたい内容ばかりだったので、校内で共有できたらと思います。研修を開催してくださり、ありがとうございました。
脳科学からみた障害特性の説明など、とても勉強になりました。生徒がなぜ苦手なのかということを教師側が正しく認識して対応していかなければならないという重要性を再確認できました。ありがとうございました。

発達障害のある子どもたちの学習のメカニズムについて細かく説明をなされていたので、学習時の困り感や支援の手立てについて学ぶことができました。これからの指導に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
身体メカニズムや理論を聞き、もっと遊びを取り入れた感覚運動を授業の中で取り組んでいく必要があると感じました。また、講演を聞き学校生活の中で見られる児童の姿（行動や言葉、考え方等）に対しての予測が広がり、アプローチの方法を探る手掛かりとなりました。その予測の基に2学期の実践に活かしていきたいと思います。限られた時間の中で、もう少し聞きたかったのですが、実りのある講演でした。ありがとうございました。
脳機能や脳医学的なお話からの発達障害の行動や特性をお聞きし、改めて納得いくお話が多かったです。ADHDと診断されたにもかかわらずそのまま「様子を見ましょう」で放置されてる生徒や「反抗期だから…」など手立てがされてない生徒が授業中に暴れてしまうことが多く見られています。どうか、幼児期の保護者にもこのような情報提供がされると少しは保護者の意識も変わらないだろうか…等、考えてしまいました。私たち教師も「特別な指導や支援」を身につけ、不用意な声かけになってないか、その子のニーズに合う支援なのか等意識しながら取り組んでいかなければと感じました。今日は貴重なご講演ありがとうございました。
わかりやすく良かったです。しかし、後半時間がなくスライドをとばしていましたが、そこを特に詳しくお聞きしたかったです。またこのような講演会を期待しております。ありがとうございました。
発達障害についての近年の動向や対応、合理的配慮のあり方、学校と医療それぞれの立場の対応について。個人的には、反社会性の進行、DBD マーチ、そしてADHDのアプリで処方される薬の存在などが最も印象に残りました。 本日は先生のお話により、いろいろと学びになりました。ありがとうございました。
昨年も後野先生のお話を拝聴させていただきました。こどもの学びにくさの背景についてかみ砕いてご説明いただき、理解を深めることができました。昨年度の内容も振り返りながら、内容をさらに落とし込むことができたと感じています。関西弁での軽快なテンポもとても聞きやすかったです。今回は遠路沖縄までお越しいただき、ありがとうございました。
昨年に引き続き、先生のお話が聞けてとても勉強になりました。 合理的配慮について、改めて学ぶ機会となり、多くの気づきを得ることができました。 特に、子供一人ひとりに異なる学び方や物事の捉え方があるということを再度確認しました。私たち自身のこれまでの経験や感覚だけで子供達を判断するのではなく、それぞれの特性や学び方を理解したうえで支援をしていくことが大切であると強く感じました。 ありがとうございました。
多くの学びがありました。今回ご参加できなかった先生方とも共有したい内容でしたので本校においてもご講話いただきたいと感じた次第です。自身の実践を振り返り自省を含め後野先生から得た学びを活かしていきます。ありがとうございました。
「合理的配慮」の考え方がよくわかった。